

G-3

前提投射の実例のツリーバンクによる検索

窪田悠介(筑波大学)、峯島宏次(お茶の水女子大学)

1. はじめに

- 理論言語学研究でのコーパスの利用
- 「深い」自然言語処理研究のための言語資源の構築

→ どちらもある程度精緻な情報がついたコーパスが必要

例:

- 統語構造アノテーション(各種ツリーバンク)
- 意味情報アノテーション(FrameNetなど)
- 談話情報アノテーション(照応や談話構造など)

1.1 目的

- **前提投射**の実例をNPCMJツリーバンクから採取する
 - ツリーバンクの言語研究への活用の例を示す
 - 他のタイプの言語資源と比べたときのツリーバンクの利点
 - 他のタイプの言語資源と組み合わせる可能性

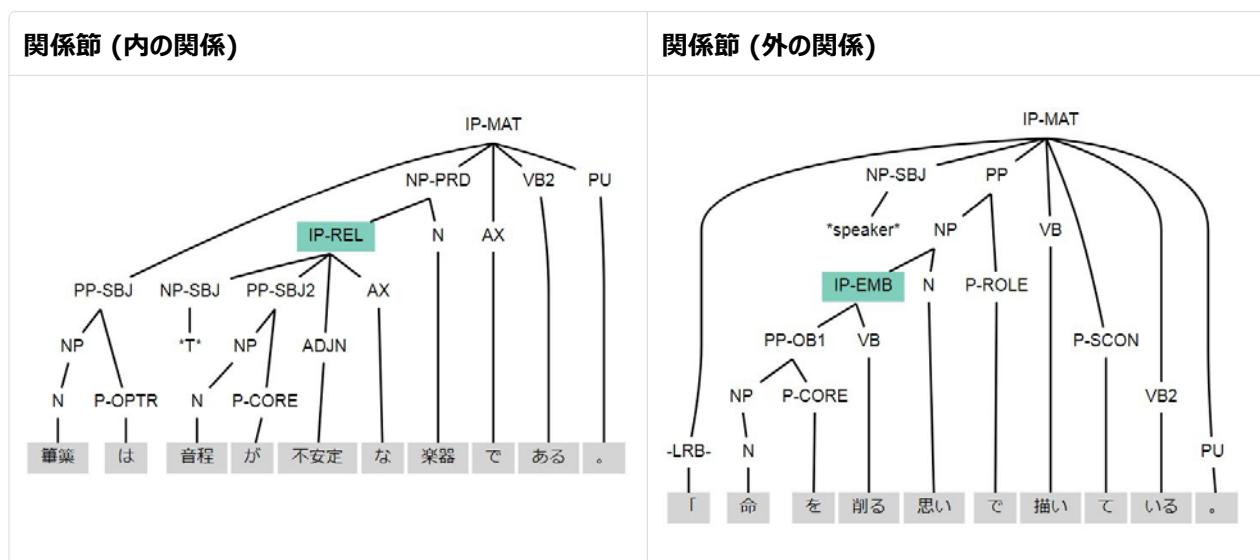
2. NINJAL Parsed Corpus of Modern Japanese (NPCMJ)

国立国語研究所で開発中の句構造ツリーバンク

- 現在2万文(内、**実例1万文**)をwebで公開中(プロジェクト終了時(2021年度末)には6万文)
- インターフェース: <http://npcmj.ninjal.ac.jp/>

2.1 NPCMJの特徴

- 言語研究のためのリソースとして設計されている
- 文法関係、ゼロ代名詞などの細かなアノテーション



2.2 言語資源としてのNPCMJ

ジャンル	文数
新聞記事	4323
Wikipedia	2745
聖書	1652
その他実テキスト	1919
教科書例文	6051
辞書項目	3419
合計	20109

3. 前提投射

- (1) ジョンが来た。
- (2) a. ジョンも来たの? (疑問文)
b. ジョンも来たらしい。(モーダル)
c. ジョンも来たなら、さぞ賑やかだっただろう。(条件節)
d. ジョンも来たという噂が街に流れた。(埋め込み)
- (2)a-dは(1)を前提とする (Kartunnen & Peters 1979, Kadmon 2001)。

4. 前提投射の実例の検索

4.1 探したい構造:

[疑問文 ... Xも ...]

[... Xも ... モーダル]

[[... Xも ... たら/なら] ...]

[... [... Xも ...] と/ことを/のを V]

→ ツリーバンクを使うと構造を指定して検索できる。

4.2 手法

- 利用するコーパス: NPCMJ web公開版 (実例1万文)
- 調査対象:
 - 前提トリガー: 「も」「まで」「再び」「さらに」 (累加的意味を表す取り立て詞・副詞)
 - 埋め込み環境: 埋め込み節、条件節、文末モーダル
- 検索式の例: [IP-EMB] << ([P] < /も/)
- 調査方法:

- 窪田と峯島でまず別々に検索結果を分類
- 結果を付き合わせて調整

4.3 検索画面

Tree search - Mozilla Firefox

Tree search

Tree search results

ツリー検索

[IP-ADV-CND] << ([P] < /も/)

Submit news

Copyright © 2018 NINJAL Parsed Corpus of Modern Japanese. All rights reserved.

Tree search results - Mozilla Firefox

Tree search results

TGrep-lite 検索結果

[IP-EMB] << ([P] < /も/)

Submit news reveal

1. "speaker+pro" 授業中 や 登下校中 など "T" さまざまな 場面 の 地震発生 を 想定し、児童がいつでも "T" 適切な避難行動 取れる ように 備えています。news_KAHOKU_36_104
2. 環境省動物愛護管理室 によると、震災では "T" "pro" 被災者と ペット の 生活空間 を 分けた 避難所 が あった一方で、"pro" 同行避難 しても "pro" 鳴き声 や アレルギー など を 理由 に 受け入れが認められなかつた ケース も あつた。news_KAHOKU_35_12
3. 結局、県連は "pro" "arb" どちらも 推奨しない 自主投票とした。news_KAHOKU_28_91
4. "speaker+pro" 子どもらも 楽しんで 参加できる よう、"pro" 訓練 に 併せて バーベキュー を したり、参加者 に 景品 を 配つたり します。news_KAHOKU_34_126
5. 検討会議は、"pro" 他県で 広域災害 が 発生した際にも 支援拠点 の 役割 を 果たす よう 提案。news_KAHOKU_78_67
6. "pro" 記事 の 表示 や 配置 の 仕方 を 工夫し、更新頻度 も 高める ことで、"T" より 使いやすい サイト への 成長 を 図る。news_KAHOKU_97_19
7. "pro" "T" "T" デジタル紙面 の 公開期間 である 過去 1週間 分 の 記事 も、手軽に 読み直す こと が

4.4 結果 (概要)

タイプ	文数
yes	60
local	6
factive	23
factive, local	7
ambig	11
n/a	281
total	388

- yes: 前提投射の例
- local: ローカルな環境で前提が満たされている例
- factive: 叙実的環境に埋め込まれているため投射している例
- factive, local: 叙実的環境に埋め込まれているが、ローカルな環境で前提が満たされている例
- ambig: 統語的、または語彙的曖昧性により、前提投射が起こっているかの判別が不能な例
- n/a: 「も」や「まで」の多義性などの理由で、前提投射に該当しない例

内訳:

- yesの内訳は、「も」44件、「まで」1件、「再び」7件、「さらに」8件だった（合計60件）。
- n/aの内訳は、「も」201件、「まで」74件、「再び」1件、「さらに」5件だった（合計281件）。

データの公開:

以下のURLに結果のデータを公開してある。

<http://www.u.tsukuba.ac.jp/~kubota.yusuke.fn/papers/lkj-presup-data.csv>

4.5 結果 (例文)

4.5.1 yesの例

埋め込み節

パターン : [... [... Xも ...] COMP V]

(3) 受賞を「能を支える東北の多くの愛好家仲間に代わってお受けしたい」と喜び、これからも能楽の振興に尽力することを誓う。(37_news_KAHOKU_73;K201401010A0F50XX00001;JP)

(4) 検討会議は、他県で広域災害が発生した際にも支援拠点の役割を果たすよう提案。

(67_news_KAHOKU_78;K201401010A0FZ0XX00002;JP)

パターン : [... [... さらに ...] COMP V]

(5) 1~4年は誘致実現へ向け、土台をさらに固める大事な年になる見通しだ。

(8_news_KAHOKU_89;K201401040A0F70XX00001;JP)

条件節

パターン : [[...Xも...たら/なら]...]

(6) ベテラン農家も加われば、長年の経験で培われた技術を共有できる。

(38_news_KAHOKU_1106;K201401010A0M106B00004;JP)

文末モーダル

パターン : [...Xも...モーダル]

(7) 各地の震災遺構の保存や活用についても新しいアイデアが生まれるかもしれない

(99_news_KAHOKU_74;K201401110A0T20XX00001;JP)

パターン：[...さらに...モーダル]

(8) このような中の下の所得の国は新興国として経済的にさらに発展するでしょう

(56_ted_talk_7;HansRosling_2010S;43;JP)

4.5.2 時間軸上の変化を表す埋め込み節

(9) 臨済宗が再び活気に満ち溢れるようになるのは、北宋代であり、 [...] (9_wikipedia_KYOTO_2;BDS_00002;9;JP)

(10) 当初は平日のみだったが、2006年3月18日のダイヤ改正から土曜・休日にも運転されるようになった。

(46_wikipedia_KYOTO_22;RLW_00004;60;JP)

(11) 沿岸部は入院ベッドが今も減ったまだ。(14_news_KAHOKU_93;K201403050A0T10XX00201;JP)

4.5.3 localの例

パターン：[... [... Xも ...] COMP V] (埋め込み節)

(12) 彼らの夢は自転車を買う事であり後になってバイクも買う事です (40_ted_talk_7;HansRosling_2010S;32;JP)

4.5.4 factiveの例

(13) 私が再び福岡に向かったのは、所事務所で再生スキームの概略が決まってから数日後のことである。 (埋め込み節)

(2_book_excerpt-30;JP)

(14) スマートフォンやタブレット端末からも利用できるため、外出先で思いついたことがあればその場で書き込める。 (埋め込み節) (29_news_KAHOKU_87;K201402230A0T10XX00001;JP)

4.5.5 factive + local の例

(15) 仙台市都心部周囲には広瀬川や青葉山などの自然があり、また都心部にも街路樹などの緑が多いことから、「杜の都」との別名をもつ。 (埋め込み節) (3_wikipedia_Sendai_City;JP)

(16) ヘプバーンは母国語として英語とオランダ語を、さらにフランス語、イタリア語、スペイン語、ドイツ語を流暢に操ることができたためである。 (埋め込み節) (236_wikipedia_Audrey_Hepburn;JP)

4.5.6 喧昧性のため判定が困難な例

統語的曖昧性

(17) 「あなたがたも去ろうとするのか」 (文末モーダル) (507_bible_new;b.JOH.6.67;JP)

(18) 同時に、警報を国から自治体へ、その先の市民へ、地震で寸断されることなく伝達する通信システムの開発と整備も進める必要がある (81_news_KAHOKU_63;K201401110A0T10XX00001;JP)

語彙的曖昧性

(19) しかし、それでも、国語の苦手な子には、静かに本と向きあう時間が苦痛になることも考えておかなくてはなりません。

(5_book_excerpt-28;JP)

4.5.7 「も」のゆるい例

(20) 仙台市は、大企業の支店の存在に経済を支えられている側面が強く、また工業も発展していないため、経済関係者の間から「支店経済都市」「支社都市」と呼ばれている。 (217_wikipedia_Sendai_City;JP)

(21) 記事の表示や配置の仕方を工夫し、更新頻度も高めることで、より使いやすいサイトへの成長を図る。

(19_news_KAHOKU_97;K201402230A0T20XX00001;JP)

(22) 近畿日本鉄道にも近鉄奈良線があるため、「JR奈良線」と案内されることもある。

(13_wikipedia_KYOTO_22;RLW_00004)

(23) フェイスブックは皆さんもご承知の通り急速に拡張している通信媒体です

(18_ted_talk_8;StefanaBroadbent_2009G;JP)

4.5.8 多重の埋込み

(24) オランダは第一次世界大戦では中立国であり、再び起ころうとしていた世界大戦でも中立を保ち、ドイツからの侵略を免れることができたと思われていたためである。(46_wikipedia_Audrey_Hepburn;JP)

(25) 管理責任者の五十嵐桂樹さん（62）は「震災の記憶を薄れないようにし、再び災害があった場合の対応について考えるきっかけにしてもらえば」と話す。(21_news_KAHOKU_39;K201403130A0T10XX00001;JP)

4.6 考察、今後の課題

考察

- 「ようになる」(時間的変化) のようなものが前提投射を引き起こす。
- 多重の埋込み
- 累加の「も」といわゆる詠嘆の「も」の間の境界は明確か? (cf. 4.5.7節、沼田 (1995, 2009))
 - 累加の「も」の前提命題も、必ずしも文自体に現れている述語文字通りではない可能性がある。
 - 例えば、(22)では、「近畿日本鉄道」とJRが対比されており、「JRに近畿奈良線がある」ではなく「JRに奈良線がある」というのが前提命題となっている。

今後の課題

- 他の環境や他のトリガー、他の「投射的意味」(Potts (2005) のCIなど)を調べる
 - 環境: 疑問文、否定、引用節
 - トリガー: 叙実動詞、分裂文、所有格名詞
 - 他の「投射的意味」: 非制限的関係節、評価副詞、程度副詞、尊敬語
- 生起頻度が低いトリガーの検索方法
 - BCCWJを機械的に全文ペーズして検索する
 - 単純な文の埋め込み関係ならば、機械的にペーズしただけのデータでもそれなりの精度が期待できる

参考文献

Kadmon, Nirit (2001) *Formal Pragmatics*. Blackwell. // Kartunnen, Lauri and Stanley Peters (1979) Conventional implicature. In C.-K. Oh and D. Dinnens, eds., *Syntax and Semantics*, vol. 11, 1-56. Academic Press. // Potts, Christopher (2005) *The Logic of Conventional Implicatures*. Oxford: Oxford University Press. // 沼田善子 (1995) 「現代日本語の「も」」「も」の言語学」ひつじ書房. // 沼田善子 (2009) 『現代日本語とりたて詞の研究』ひつじ書房.

謝辞

- 本研究には以下のコーパスを利用しました。国立国語研究所『NINJAL Parsed Corpus of Modern Japanese』<http://nlpmj.ninjal.ac.jp/interfaces/> (2018年9月30日確認)
- 本研究はJSPS科研費 18K00523, 15H03210 の助成、および国立国語研究所「統語・意味解析コーパスと言語研究」プロジェクトの支援を受けています。